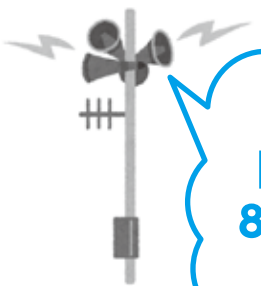


安全で住みよい
まちづくり

防災への意識改革

Vol.294



阿久比町防災訓練 8月27日(日)に実施

いつ発生してもおかしくない南海トラフ地震に備え、全世帯の参加をお願いします。

- 日 時 8月27日(日)午前8時～
(気象警報発令時は中止)
- 場 所 町内の各地区
- 想 定 南海トラフを震源域とするマグニチュード9.0、震度7の巨大地震が発生

各世帯の訓練について

- ①午前8時のサイレンにより訓練を開始
- ②転倒の恐れのある家具から離れ、机の下などに身を隠す
- ③ガスの元栓と電気ブレーカーを処置し、ドアや窓を開けて脱出口を確保
- ④外から確認ができる玄関などに安否確認フラッグを掲示
- ⑤自主防災会が指定する一時避難場所へ避難
※この機会に、「救急医療情報キット」の情報更新や家具転倒防止対策をしましょう。併せて、非常持ち出し品や備蓄品の確認もしましょう。

自主防災会の訓練について

各地区内において、一時避難場所に避難した住民の状況や、安否確認フラッグの掲示数などを、簡易無線機で役場へ知らせます。

また、要支援者登録台帳に登録された方を訪問し、避難に必要な資機材、避難経路などの聞き取り調査も行います。自主防災会の訓練に、ご協力をお願いします。

“一家に一旗” 安否確認フラッグ

町防災訓練でも
使用します

安否確認フラッグの掲示は、世帯員の無事を地区の方や救助隊に、いち早く知らせる大切な手段です。

救助隊は、フラッグを確認することができれば、他の助けを必要とする場所へいち早く向かうことができ、一刻を争う救助活動の大きな助けとなります。

大地震などが発生したとき、無事であれば安否確認フラッグを玄関先など、道路や屋外から目立つ場所に掲げてください。その後、状況に応じて避難場所へ移動しましょう。



使用例

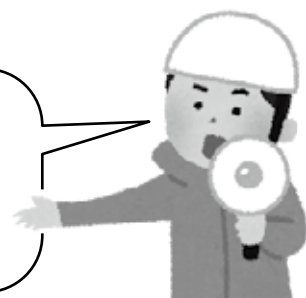
町防災訓練で フラッグの掲示訓練を実施

目指そう! 安否確認フラッグ
掲示率100パーセント



フラッグを無くしてしまった!
そんな方のために…

防災交通課窓口(役場2階)でフラッグを有償配布(1枚300円)しています。もしもの時のために、備えてください。



防災行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、
☎(48)7030で確認してください。
最新のメッセージを聞くことができます。

防災交通課 ☎(48)1111(内1210)